



334複合地区スローガン

咸じて臨む
変革の能動者たらん

334-B地区スローガン

地域と共に 咲こう
咲かそう ライオンズの花

岐阜西ライオンズクラブスローガン
一致団結！地域に奉仕で貢献しよう！

2022年 9月 第二例会 974回
9月27日(火) 於 長良川防災・健康ステーション 12:15～

例会プログラム

第974回 防災例会

- | | | |
|----------------------|--------------------|--------|
| | 司 会 | L.長尾 |
| 1 開会ゴング | 会 長 | L.井ノ浦 |
| 2 国歌斉唱並びにライオンズヒムの歌合唱 | | |
| 3 ゲスト及びビジターの紹介 | 接待委員長 | L.堀 |
| 4 慶祝行事(9月誕生祝・結婚祝) | | L.井ノ浦 |
| 5 会長挨拶 | | L.井ノ浦 |
| 6 講演「消防・防災の現状」 | | |
| | 岐阜市消防本部 消防課長 消防司令長 | 宗宮 勝治様 |
| 7 40周年決算報告 | 40周年実行委員長 | L.山田 |
| 8 幹事報告 | | L.森田 |
| 9 各委員会報告 | | |
| 10 テールツイスター登場 | TT | L.今尾 |
| 11 出席報告 | 出席大会委員 | L.松葉 |
| 12 会計報告 | | L.西本 |
| 13 また会う日まで | | |
| 14 閉会ゴング | | L.井ノ浦 |

会長・幹事報告

第974回 幹事報告

1. 上半期複合地区費、複合地区大会費を会員43名分、48,830円、日本ライオンズ賛助会費、ライオン誌送料として21,784円を拠出致しました。
2. 上半期地区費、地区大会費を会員43名分、282,700円を拠出致しました。
3. 上期リジョン活動協力金650円×43名＝27,950円を拠出致しました。
4. 上期ゾーン活動協力金1,500円×43名＝64,500円、青少年健全育成事業実施のための協力金600円×43名＝25,800円を拠出致しました。
5. LCIF1,000ドル献金を会長L.井ノ浦、幹事L.森田、会計L.西本の3名が8月に実施致しました。(レートUS\$1.00＝¥135.398187-)
6. 10月6日(土)京都嵐山ライオンズクラブ36周年記念事業チャリティゴルフ大会がメイプルヒルズゴルフ倶楽部で開催され会長L.井ノ浦、幹事L.森田、L.伊藤(正)、L.乙部、L.蒲、L.篠田の6名が参加致します。

■■■

ライオン誌日本語版メールニュース

[2022年9月1日 配信]

<https://www.thelion-mag.jp/>

■■■

会計報告

ドネーション	4人	金額	28,000円
ファイン	3人	金額	17,000円
Boxファイン		金額	4,595円
合計	7人	金額	49,595円

出席報告

会員数	45人
出席数	45人
出席率	100%

次回例会案内

日 時: 10月11日(火)12:15から
場 所: ホテルグランパール岐山
例会名: ZCクラブ訪問・教養例会

慶祝行事

9月誕生祝 14日 L.伊藤隆造

9月結婚祝 長谷川時彦

会長挨拶

会 長 L.井ノ浦 健

みなさんこんにちは。

本日は防災例会ということで岐阜市長良川防災・健康ステーションをお借りしての例会となります。持ち出し例会ということで計画委員会の皆さん、テーマのL.吉田、いつもと違う会場準備でお疲れ様でした。

奇しくも9/19に日本列島を大きな台風が襲ったばかりでございます。東海地方では大きな被害は見受けられなかったように思いますが、気象庁およびマスコミは最大級の警戒を呼びかけていましたので、みなさんもいつも以上に防災の備えをされたのではないかと思います。

本日は岐阜市消防本部(合ってますか? 違う場合は修正してください)消防課長の宗宮様にお越しいただき、「消防・防災の現状」というテーマでご講演をさせていただきます。台風などは規模が大きくなり年々被害が甚大になっているようでございます。本日の講演がみなさんの防災の一助になれば幸いです。

それでは宜しく願いいたします。



オンズクラブ国際協会 334-B 地区 ス
地域と共に咲こう



特別記事

講演 「消防・防災の現状」

岐阜消防本部 消防課長 消防司令長 宗宮勝治 様

さて、みなさん、「顕著な大雨に関する情報」ってご存じでしょうか。・・・

では、「線状降水帯」は聞いたことあるのではないのでしょうか。そうですね、最近をよく耳にするようになり、さらにこのワードが災害を発生させる引き金ともなっております。

線状降水帯とは、急激に発達した積乱雲が、連続して連なり、同じ場所で非常に激しい大雨が降り続くことを指しますが、これを事前に察知し事前に注意喚起する意味で「線状降水帯発生情報」という言い方をするようになりました。気象庁は、これを正式には、「顕著な大雨に関する情報」と言いまして、これは令和3年6月17日に運用開始を始めたまだ新しい防災気象情報であります。

そして、およそ1か月後静岡県熱海市で土砂災害が発生したわけです。

この災害はメディアでも映像が取り上げられその悲惨さに衝撃が走ったのではないかと思います。まだおひとりの方が行方不明となっております。早く見つかってほしいと願っておりますが、このような大きな災害が発生しますと、全国規模で災害救助活動が展開されます。それを「緊急消防援助隊」といいます。熱海市では岐阜県隊も派遣されました。災害現場では急斜面の中、土砂の堆積物をとにかく除去。土砂をすべて排除するという地道な作業を実施しました。いわゆる手掘りです。また今回の災害は、大きな災害でしたが、局所で発生していると感じました。

このように、災害は起きてしまってから、発生してから被害を元に戻すことはできません。発生してしまったら、いかに被害を小さくすることしかできません。

さきほどの線状降水帯発生情報も令和4年6月1日より「発生予測」というものを発表するようになりました。

ただ、この準備というのは、時間は平等に訪れ比較ができませんから、世間では何もなければオーバーに感じてしまったりすることになります。

これを何とか皆さんに理解してもらえるかがこれから大切になってくると思います。

話を消防に戻しますと、消防は火事のないとき何やっているの?と言われることがあります。大きなひとつには、事前の準備とそれを想定した訓練です。

中国の昔話で、「屠龍技(とりゅう、とりょうのぎ)」というのがあります。

昔、中国の山奥に悪い龍が住み着き、時折現れては村人に害をなした。龍を天災にたとえています。



1人の青年が、誰かがこの龍を退治しなければならないと考えて、その龍を屠(ほふ)る技を身につけるべく一生をかけて体を鍛え、技を磨き、万が一に備えた。それを「屠龍技(とりゅうのぎ)」といいます。しかし、龍は二度と姿を現しませんでした。でも、その青年は一生、体を鍛え、技を磨き続けたということで、辞書には「現れない龍のために努力すること。すなわち無駄な努力。」と書いてあります。

「われわれは龍の出現の有無に関わらず屠龍技を磨く。実際には天災は起きないほうがいい。だから無駄になったほうがいい。」

ただし、万が一、現れたら一撃の元にこれを屠(ほふ)る。

それが我々の目指すところである。」

線状降水帯に限らず、事前に準備し、何もなければよかった。という気概を持って災害を最小限の被害に抑える努力をしていきたいと考えます。



ご講演いただきました宗宮様、大変にありがとうございました！



会員皆さん真剣に拝聴しています



岐阜県長良川防災・健康ステーション

第1回ガバナー諮問委員会

会 長 L.井ノ浦 健



新型コロナウイルス感染症の拡大により、本年度も残念ながら9月のガバナー公式訪問合同例会が中止となりました。

第1回ガバナー諮問委員会の席上において、公式訪問回答書を提出し、ガバナーからの記念品としてバナーを頂戴いたしましたので、ご報告致します。



誕生祝



14日 L.伊藤隆造 おめでとうございます！